

市民協働モデル事業検証シート

事業名	西春駅前活性化イルミネーション事業
団体名	西春駅前活性化イルミネーション実行委員会
関係課等	市民活動推進課、商工農政課
事業内容	西春駅周辺電飾点灯
作成日	令和元年5月24日

事業のチェック

Q. 事業を行うことにより、市民や地域に貢献できましたか？			
<input type="checkbox"/> 十分できた	<input checked="" type="checkbox"/> まあまあできた	<input type="checkbox"/> あまりできなかった	<input type="checkbox"/> 全くできなかった

Q. 事業計画（スケジュール・予算）は予定どおり進められましたか？			
<input type="checkbox"/> 十分できた	<input type="checkbox"/> まあまあできた	<input checked="" type="checkbox"/> あまりできなかった	<input type="checkbox"/> 全くできなかった

Q. 事業を継続、発展させるため改善策を考えましたか？			
<input type="checkbox"/> 十分できた	<input type="checkbox"/> まあまあできた	<input checked="" type="checkbox"/> あまりできなかった	<input type="checkbox"/> 全くできなかった

Q. 投入した費用に対して高い成果を得られましたか？			
<input type="checkbox"/> 十分できた	<input type="checkbox"/> まあまあできた	<input checked="" type="checkbox"/> あまりできなかった	<input type="checkbox"/> 全くできなかった

協働のチェック

Q. 行政との協議の場を設け、意思疎通、情報共有を行えましたか？			
<input type="checkbox"/> 十分できた	<input type="checkbox"/> まあまあできた	<input checked="" type="checkbox"/> あまりできなかった	<input type="checkbox"/> 全くできなかった

Q. 事業を行うことにより、多様な人や団体が参画、協働し、つながる機会がありましたか？			
<input type="checkbox"/> 十分できた	<input checked="" type="checkbox"/> まあまあできた	<input type="checkbox"/> あまりできなかった	<input type="checkbox"/> 全くできなかった

Q. 組織内部で協議の場を設け、組織内での意思疎通、情報共有を行えましたか？			
<input type="checkbox"/> 十分できた	<input checked="" type="checkbox"/> まあまあできた	<input type="checkbox"/> あまりできなかった	<input type="checkbox"/> 全くできなかった

Q. 当初想定した役割を果たすことができましたか？			
<input type="checkbox"/> 十分できた	<input type="checkbox"/> まあまあできた	<input checked="" type="checkbox"/> あまりできなかった	<input type="checkbox"/> 全くできなかった

Q. 協働で行うことにより、事業の効果を上げることができましたか？			
<input type="checkbox"/> 十分できた	<input type="checkbox"/> まあまあできた	<input checked="" type="checkbox"/> あまりできなかった	<input type="checkbox"/> 全くできなかった

事業のふりかえり

Q. 事業を実施して「よかった」と思えることはなんですか？

駅前市民、商店街、役所の方々とコミュニケーションが取れたこと。
実行委員会の自分たちの手で電飾の飾り付けを行い達成感が得れたこと。
駅前をキレイに明るく出来たこと。
今まで誰もやった事がない事にチャレンジ出来たこと。
駅前活性化への期待があることを感じとれた。

Q. 事業を実施して、課題があればお書きください。

限られた予算では理想の電飾が取り付けられなかった。
実行委員会のメンバーだけでなく、市民や企業の協力は必要。

協働のふりかえり

Q. 協働で事業を実施して「よかった」と思えることはなんですか？

市役所の方々と親近感が得れました。

Q. 協働で事業を行う上で、課題があればお書きください。

地域発展の思いが市民と共有するには、より多くの市民を巻き込まないと実現には難しいと感じたので、市民との温度差を縮めるには対話の時間が必要と感じた。
対話の場の必要性を感じた。

事業の継続

Q. 市民協働モデル事業の今後について

- このまま協働事業として続けていきたい
- 協働事業を見直すべきである
- その他（組織のあり方や市民の参画をさらに発展させる工夫が必要だと感じている。)